

# Neues in Nara

Nr.55

2016年4月20日



Japanisch-Deutsche Gesellschaft Nara (JDG-Nara)

奈良日独協会 (会長 河野良文) 奈良市大安寺 2-18-1 大安寺内

Tel/0742-61-6312, Fax/0742-61-0473

<http://www.daianji.or.jp/jdgn/index.html>

編集委員：林 (hayashiy@zeus.eonet.ne.jp)、峯本 (hmine-24@m3.kcn.ne.jp)

これは会員相互のコミュニケーションツールです。皆様からの情報は編集委員へ”

## ●行事予定

### 1. 奈良日独協会・平成28年度年次総会開催予定

日時：5月15日(日)13:30~15:00

場所：大安寺催事棟

会員の皆様万障お繰り合わせのうえご出席願います。尚、平成28年度の会費(個人2000円、法人一口4000円)の納入手続きを頂きますよう、よろしく願います(同封の総会案内参照)。

### 2. 第12回シュタムティッシュ

5月15日(日)総会終了後、同場所にて15時30分から開催、会員の山本伸二さんから「バルバロッサ伝説の形成とその変貌」と題して話題を提供頂きます。参加申込・問い合わせは林宛(090-8168-4549、又は上記のメール)。事前連絡無くても当日お時間空きましたら、どうぞお出下さい。

### 3. 2016年度全国日独協会連合会総会

4月22~23日福岡市にて開催予定で、当会から岡田由美子理事が出席する。

## ●行事報告

### 1. 第11回シュタムティッシュ

2月7日(日)奈良市内のレストラン「ホ・スセリ」にて開催。会員の松田耕治さん(株ドイツ商事社長)から「意外と知らないドイツワインの知識」と題しワインの基礎知識から料理との相性に至るまで、図解を交えてのユーモア溢れる話題を提供頂きました。参加者一同、ひと通りのワイン通となったところで試飲というには十分すぎるワインを提供頂き、ワインパーティさながら大盛況の楽しい集いとなりました。

松田耕治さんのご厚意にお礼申し上げます。



### 2. 会員の童話・童画作家 中島豊さんの作品展

2月20日~28日奈良市内「レクサス奈良八条」にて開催され、多くの童画ファンが訪れ、人気の高さが示された。

(左上、同展のパンフレットから)

## ●会員だより

### 田伏 薫さんから「ドイツ語と私」

私は大学の教養のときにドイツ語クラブをやっていました。大阪大学ドイツ文化研究会(独研)というその会は、その後ドイツ語に人気がなくなって自然消滅しましたが、OB達がときどき集まっています。去年は創立60周年ということで記念フォーラムを中之島センターで開催し、私は独研がその後の自分にどのような影響を与えているかを発表しました。それで長らく遠ざかっていたドイツ文化に対する思いが再燃していたときに、奈良ロータリークラブの句会で河野会長の「ビア談義日独国旗のある寺庭」という句を拝見して、私もぜひ入会させて頂きたいとお願いした次第です。



(ノイシュヴァンシュタイン城にて)

独研では大学の文化祭でゲーテの「ファウスト」を原語で公演したのが一番の思い出です。アウエルバッハス・ケラーという場面ですが、私はアルトマイヤーという学生役を演じました。衣装は宝塚歌劇から借りてきました。発音はドイツ人の先生になおしてもらいました。その後も1年間位はそのドイツ語の台詞が勝手にすらすら出てきたものでした。



(独研によるファウスト公演、後列右から三人目が田伏さん)

私は医学部でしたので、50年前はドイツ語が優勢でした。ドイツ語の教科書を読み、医学用語はドイツ語を使っていました。しかし、じきにアメリカ医学に取って代われ、英語が万能になりました。私の留学先はアメリカでしたし、論文もすべて英語で書いています。ドイツへは5回くらい行った程度です。ずっと大阪暮らしですが、奈良とのご縁は「国立やまと精神医療センター」の院長に赴任して以来です。入会を機会にまたドイツ文化を学びたいと思っております。